

経営発達支援計画 第1回評価検討委員会を開催

7月28日、当所の平成28年度経営発達支援計画第1回評価検討委員会を開催しました。経済産業大臣から認定された経営発達試験計画に基づき、小規模事業者を対象に事業計画策定支援や小規模事業者経営発達支援融資などの伴走型支援に取り組んでいます。

評価検討委員会では事業の評価、改善、見直しを行うとともに、新年度の経営支援計画の検討や事業の実行に向けて具体的な実行計画を策定するために開催されました。

この日は、平成27年度事業の実績報告と平成28年度事業計画について検討され、工業製品の展示会、地元土産品等のいばらきマルシェでの展示即売など外へ発信する事業として地元の優秀な事業者の製品紹介の機会創出など、経営発達支援計画の目的である小規模事業者への伴走型支援と地域活性化へむけての取組みなどについて意見交換されました。

平成28年度伴走型小規模事業者支援推進事業

消費動向調査
インターネットセミナー
個別相談会
工業製品展示会における出展機会提供
いばらきマルシェ地元特産品展示販売
経営力向上セミナー



7月27日、建設業部会（松山恒男部会長）では、日立市建設業協会、茨城県建築士会日立支部との共催により、日立市の主要建設プロジェクトである新庁舎整備事業の建設現場見学会を開催しました。新庁舎は平成24年に基本計画が策定され、平成29年8月の供用開始を目指して工事が順調に進められています。新庁舎整備は市民にとっても大いに期待する施設であり、同様に建設業界にとっても大変興味ある建物です。最新の工法を駆使して建設されている同施設を、若い技術者にも是非見学してもらい、今後に活かして欲しいとの希望から実施しました。

当日は関係者約100名の参加がありました。参加者は2班に分かれ、設計監理者、施工業者からの説明を受けたのを見学しました。松山部会長からは、「最新工法による建設工事現場を見る機会には、安全、環境、品質管理、工程管理など、建設に携わる私たちにとってたいへん参考になり、有意義な見学会となった」との感想が寄せられました。参加者からも「現場の管理運営、整理がきちん」とされており、見習うべき点があった。『執務棟には日立市の山と海の景色が一望できる工夫、その他『みんなの広場』や『交通広場』など市民が利用しやすいよう考えられたスペースがとられていて、妹島和世氏の地元への思いを感じた」などの感想がありました。



建設業部会

日立市新庁舎建設現場見学会を開催

ホームページであなたの企業の売上アップ！

- ▶ 個性的なホームページにしたい
- ▶ 検索結果で上位表示させたい
- ▶ 定期的にメンテナンスしたい

悩み

解決します



・ホームページ制作
・販売・生産管理
システム開発なら

ティ・エス・ネットワークス株式会社

0294-26-7271

<http://www.tsn.co.jp/>

〒317-0073 日立市幸町1-3-8
mail: tsnet@tsn.co.jp

リレー随想

No.195

『夏が来れば思い出す♪』

株式会社創和工業

佐藤 創一



また、一緒にいる時間が非常に長いのも登山の特徴です。往復の車中や歩いているときなど、雑談から仕事の相談まで話をする時間とタイミングがいくつでもあります。私にとって人生の先輩や友人の貴重な失敗談、成功談、アドバイスは何にも代え難い起爆剤であり、自分を磨いてくれる価値あるものなのです。登山にはそのようなお宝にめぐり合えるチャンスが隠れています。

私は会社で専務として社長を支える立場にあります。働くことが苦楽を意味する登山だとすると働くことの目標である山は何なのか、大きな責任感を伴う仕事の先の絶景や達成感は何なのか、成し遂げたあとのご褒美は何なのか、私個人の設定も重要ですが、働いてくれる各社員、組織としての設定を考え導いていくことが創業50周年を5年後に控える私の最も重要な役割だと再認識させられました。そのヒントを頂けたのが今回の素晴らしい仲間との尾瀬への旅でした。

この文章が掲載されるのは8月なので暑い夏の盛りでしょうか。7月末にこの文章を書いていますが、今日は梅雨明け最初の週末で、午前中で既に30度を越える猛暑日です。少しでも涼しい気分になれるよう尾瀬の話を書こうと思います。

尾瀬は涼しくて景色の素晴らしい木道の整備された湿原です。標高が1600mあるので海拔0m地点の日立市より約10度気温が低く湿度も低い。ため、夏の夕方は長袖シャツを着ているくらいがちょうど良い気候で真夏でも快適に過ごせます。また、広大な尾瀬沼と東北一の標高を誇る燧ヶ岳（ひうちがたけ）の眺めは雄大で、日常では見ることのできない絶景が広がっています。

者の集まりがあり、その仲間7人とその子供の合計10人で出掛けた1泊の旅です。年齢は30代半ばから50代半ばまで、子供は小学生から中学生までとバラエティに富んだ仲間です。そもそもどうしてこの仲間で尾瀬に行くことになったのかといいますが、草創期の会合で「経営者は心身ともにタフでなくてはいけない！」という話になり、なにか運動をしようという事になりました。するとモチベーションを維持するには何か目標が必要だということから誰もが認める日本一の山、富士山に登るのはどうだろうとなり、富士登山にチャレンジすることになりました。

山、尾瀬、奥秩父の金峰山と3年かけてステップアップしてきました。経験も積んだのでいよいよ今年は富士山に登る予定でしたのですが、御嶽山の噴火、箱根火山の水蒸気爆発、阿蘇山の噴火と3年続けて物騒な自然災害が発生し、さすがに富士山に登る雰囲気ではなくなり、どうしようか決めあぐねていたところ、夏が来れば思い出すということ、今年も尾瀬に行くことになりました。

談など、腹を割って話すことが難しい状況になりがちです。本心に話をしたことが話せない会合ではその意味合いが半減してしまいます。真面目な話をするために真面目に難しい顔をして集まっていたのではなかなかいい議論にはなりません。会の会長始めメンバーはそのような雰囲気を変える為に登山を始めたという一面もあるのだと思います。登山には苦しい上り坂や下り坂があり、そのご褒美としての絶景や達成感を得られます。乾杯のビールの味もいつもとは一味違います。苦楽を共にした仲間、同じ釜の飯を食った仲間という言葉もありますが、登山にはお互い支えあい、励ましあつて目標に向かって一丸となって行動し、目標を達成する経験を通してチームワークを高める効果があります。

株式会社創和工業
日立市留町1270-117
TEL 0294(53)9088



市毛魚店

大畑 信一 さん

日立市宮田町4-8-12

電 話 0294-21-0244

F A X 0294-21-0264

〈営業時間〉 9:00~19:00

〈定 休 日〉 毎週日曜日

キラリ☆会員探訪 第98回

『創業102年、一家で営む老舗魚店』

6号国道神峰町交差点から山手側に、魚のショーケースが看板代わりの市毛魚店があります。2年前に創業100年を迎えた老舗で、大畑信一さん(67歳)は3代目になります。「この仕事の面白いところは美味しい魚が食べられること」と、笑って話す大畑さん。大畑さんは都内で18年間の社員として勤務。父の葬儀の時に「店を潰せない」と一大決心し、40歳で日立市に戻り家業を継ぎました。店が立つ神峰神社付近は、ユネスコ無形文化遺産に登

録された日立風流物の伝承地区。大畑さんもその人形を操る一人です。伝統という絆で結ばれた地域では、地元根付いた商売をしている方が多いそう。異業種間の交流も盛んで、古き良き商店街の風情が残っています。大畑さんはそんな地域の絆を守り、祖父の代から続く店も奥様と子供達に加わり家族4人で切り盛りしています。

『魚に信頼も添えて』

大畑さんの仕事は朝4時開始。店頭販売の他に、当日水戸公設市場で仕入れた魚を切り身にし、病院や介護施設、保育園などの給食用に卸します。品質の良さは口コミでも広がり、これまで北茨城市からひたちなか市まで顧客を増やしてきました。

付き合いの長いお客様も多くその事情も心得ています。突然の大量注文やその逆もしばしばですが、お客様が困らないよう最善を尽くします。魚の品質だけでなく、お客様の立場に沿った対応も信頼に繋がっているようです。



未来予想図

父の働く姿を見て育ったので、家業を潰してはいけないと思いを継いだ。かつては近所に様々な業種があり、気安く仕事を頼めた。でも、最近はそうした店や人の繋がりも減ってきていると感じる。結局はたくましい人が生き残るのかと思うので、やる気と知恵を絞って商売していきたい。

ひとこと日立自慢

神峰公園の頂上からの景色。海と日立市が一望できるスポット。



商工会議所さんへ

商売はコミュニケーションが大事。会議所さんにもまめに来訪し、色々なつながりをつくってくれたらうれしい。

商工会議所より

大畑さんのお話を伺った後だと、とても実感できるご意見です。商店が減ってきた今、会議所としてそうした役割も果たしていければと思います。ありがとうございました!



かいぎしよ☆往復書簡

会議所インフォメーション

TEL 22-0128 FAX 22-0120

会議室使用について

会員事業所の会議などに当所会館内の会議室をご利用ください。会員事業所には、料金の割引特典があります。使用に際しては、総務課へお問い合わせください。



第2会議室(3F)



第4会議室(4F)



ドームホール(4F)

(単位：円)

階	室名	面積	収容人員	区分	午前 9:00～ 12:00	午後 13:00～ 17:00	夜間 17:30～ 20:30
3	第2 会議室	86㎡	20名	会員	4,000	5,000	5,500
				一般	6,000	7,500	—
4	ドーム ホール	180㎡	120名	会員	13,000	15,000	16,000
				一般	19,500	22,500	—
	A	100㎡	70名	会員	7,000	8,000	8,500
				一般	10,500	12,000	—
	B	80㎡	50名	会員	6,000	7,000	7,500
				一般	9,000	10,500	—
	第4 会議室	108㎡	70名	会員	7,000	8,000	8,500
				一般	10,500	12,000	—

役員・議員紹介コーナー

『素顔』 第59回

株式会社魚武 専務取締役 佐渡 淳三 氏(観光環衛業部会)

佐渡氏(69歳)は48年前までホテルニューオータニで働いていた。当時日本で最先端のサービスを誇っていたのがそのホテル。若い佐渡氏は宿泊客の90%が欧米人という中でホテルマンとして切磋琢磨。当初、言葉の壁もあり欧米人の対応を苦手と感じていたことがあった。しかし、慣れてくると欧米人は親しみやすい人が殆どで、次第に仕事を楽しみ思えるようになっていった。

22歳で株式会社魚武に入社。その後、自らを「野心家だった」と言ってしまうほど、仕事やボランティアには真面目に且つ精力的に取り組んだ。34歳で日立青年会議所に入会。その他にもPTAや保護司などこれまでボランティアをたくさんしてきた。佐渡氏は「会社内と公的な立場での考えには違いがある。仕事だけではなくボランティアをすることで多角的にモノが見えるようになった」と話す。いろいろな経験が糧となり佐渡氏を成長させてきたのかも知れない。日立商工会議所議員としては、若い経営者が伸び伸びと事業が行えるよう力を尽くしたいとも語った。



そんな佐渡氏は子供のころウィーン少年合唱団のような美声を持っていた。小・中・高校時代には『ラジオ子供音楽コンクール』に出演優勝した経験もある。ホテルニューオータニ時代にはフォークバンドを組んでボーカルを担当。結婚式場で歌のアルバイトをしたことも。今は、平井堅や谷村新司のナンバーがお気に入りだそう。

かいぎしよNEWS 広告掲載事業所募集

当所発行「かいぎしよNEWS」への広告掲載事業所を募集します。年間5回以上掲載いただいた場合には、広告料は10%割引になります。

	通常ニュース
発行部数	3,500部
発行回数	年11回(毎月20日) 新年号除く
スペース	タテ 50mm ・ ヨコ 170mm
広告料	12,960円(税込)

問合せ：総務課

今年は議員改選の年です

当所の議員任期は、平成28年10月31日をもって満了となり、9月から10月にかけて議員の改選が行われます。会員の皆様には、議員の選挙・選任が円滑に行われますようご協力をお願いします。

選挙委員会を開催

8月4日、当所で第1回選挙委員会を開催しました。この日は、正副委員長の互選を行い、委員長に松山恒男氏(多賀土木株式会社)、副委員長に日渡貴夫氏(有限会社ファースト)を選任。続いて、議員選挙選任日程、議員選挙選任に伴う事項の決定、選挙委員会の日程、選挙に関するPRについて協議し、全て承認しました。

■選挙人名簿確定

商工会議所の選挙委員会では、9月1日現在で会員及び特定商工業者の選挙資格を調査し、選挙人名簿を作成します。選挙人名簿にない会員は、選挙に参加することは出来ません。

■議員選挙・選任スケジュール

月	日	時	事 項
9月	1日(木)		選挙人名簿の調製
	2日(金)～ 6日(火)	午前9時～ 午後4時	選挙人名簿の縦覧
	12日(月)		選挙人名簿の確定
	12日(月)		常議員会 ①3号議員選任 ②2号議員部会割当数決定
	9月23日(金)～ 10月3日(月)		2号議員選任のための各部会会議
10月	4日(火)～ 14日(金)	午前9時～ 午後4時	1号議員立候補届出開始 1号議員立候補届出締切 (土・日・祝日の受付は致しません)
	24日(月)	午前9時～ 午後4時	1号議員選挙(投票・開票)
	31日(月)		議員選任満了

第40回日立市産業祭 出展者募集

と き：平成28年11月12日(土)・13日(日)

両日とも午前9時から午後4時まで(雨天決行)

ところ：日立シビックセンター新都市広場、マールホール

対 象：市内に事業所・店舗があり、独自の製品・商品、サービス・取組みを展示・販売・PRできるかた
※会場の出展スペースの都合により、申込者多数の場合など、実行委員会で審議し、出展を御遠慮いただくことがあります。また、出展規模について御希望に沿えない場合があります。

出展料：屋内1小間(1.8m×1.8m) 7,500円

屋外1小間(2.7m×3.6m、テント1/2の広さ) 5,000円

※昨年度に続き、小間料を半額といたします。

別途、ゴミ収集運搬費用を徴収します。

また、テーブルと電気設備については使用希望に応じて費用負担いただきます。

申し込み 9月9日(金)までに日立商工会議所 商工観光課へ TEL22-0128

保険に加入することをお勧めします。



持病があってもOK! アクサの「OKシリーズ」

一生涯の医療保障

アクサの一生保障の医療保険 OKメディカル

- ✓ 75歳までお申込みOK
- ✓ 悪化・再発もOK
- ✓ 先進医療もOK

限定告知型終身医療保険(無解約払戻金型)

長期の死亡保障

アクサの長期保障の定期保険 OKライフ

- ✓ 最大4,000万円までOK
- ✓ 80歳までお申込みOK
- ✓ 解約した場合、払いもどし金があります

限定告知型定期保険(低払いもどし金型)

AXA-A1-1503-0533/9F7

●お引受には所定の条件があります。ご検討の際には、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」 「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

●アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事務所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。

水戸支社 日立営業所 317-0073 茨城県日立市幸町1-21-2 TEL 0294-21-5387

AXA アクサ生命
redefining / standards

《トレンド通信》

「黒潮缶詰にみるモノからコトへのものづくり」

高知県の海岸沿いにある黒潮町を訪ねてきました。人口1万人ちよつとの小さなまちですが、そこは内閣府の有識者会議のシミュレーションで南海トラフによる大地震が発生したとき高さ34メートルの津波が発生すると発表された場所です。この情報は、まちにも大きな影響を与えました。修学旅行などの訪問客は全てキャンセル。企業の誘致などできなくなりまし。地元住民も他のエリアに転出する人が相次いだといいます。

なんとかしなければと黒潮町が主体になって立ち上げたのが、黒潮町缶詰製作所です。災害によって注目されたのなら、それを逆手に取って全国の災害時に役立つものづくりのトップランナーになろうと考えたのです。この会社は、町が75%を出資し、防災の備蓄用や避難所での食生活を支える缶詰を提供するというコンセプトで製品をつくっています。

当初は、黒潮町がカツオ漁で日本一の水揚げを誇る船団の基地であることから地元産の食材を使ったいわゆる「ご当地缶詰」をつくらうと、多数の試作品をつくったそうです。

も、それではいずれスーパーで安売りされる水産物の缶詰と何ら変わらないものになってしまうと考えて方針転換しました。

新商品の開発に当たっては東日本大震災の被災地を何度も訪れ、避難所生活をしている人が求める声を直接聞きまし。そこで出てきたキーワードがアレルゲンフリーでした。各地から提供される被災地の食事はソバや卵などアレルギー物質を取らないようにコントロールすることはとても難しいという現実があります。しかし当事者にとっては命に関わる問題です。最初から備蓄食品や支援された食品にアレルゲン物質が含まれていないことが分かっていれば現地で作業が大幅に楽になります。

黒潮缶詰の製品が優れているのは、栄養士の協力を得て、さまざまな食材をバランスよく配合して栄養の偏りを防ぐ備蓄セットを開発したただけではありません。赤や黄色のポツでカラフルなパッケージで普段づかいで女性に食べてもらうことを想定したシリーズも別に商品化していることです。備蓄用の商品だけだと自治

体や企業の防災に関する予算が使われるタイミンングにしか売り上げが立ちません。そこで普段づかいで食べておいしい商品をつくることで、売り先を分散し、企業としての持続的な運営ができることを目指しています。今回の熊本地震での被害にも、これらの缶詰は大量に送られて避難生活をしている人を支えました。

地域発のヒット商品を開発するという視点で黒潮町缶詰製作所から学ぶことはいくつもあります。まず、あれもない、これもないと嘆くのではなく、弱点を逆手にとって価値に変えるアイデアを出したこと。単に地元で取れる食材を使うだけでなく、コトからスタートして明確なターゲットを設定し、徹底してそこに必要なモノづくりをしたこと。要望を商品企画にとことん入れたこと。官民挙げて本気で取り組んだことなどです。

黒潮町缶詰製作所は町長が社長を兼務し、新たに数十人の雇用と地元の誇りを生み出しています。会社のブランドには「34M」と描かれた旗を使っています。

日経BPヒット総合研究所
上席研究員

渡辺 和博

新入会員紹介

吉久保税理士事務所(税理士) 弁天町1-4-9

宗栄工業(土木工事業) 末広町3-7-2

わくていぶラーニング ミライ塾(学習塾)

幸町1-14-5

ZOSUN(大工工事業) 水木町2-32-28

株式会社日立エクステリア(資材販売施工)

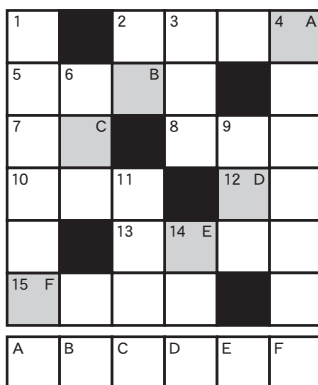
末広町5-11-2

特別会員紹介

白井産業株式会社(土木工事業)

十王町友部東2-4-2

クロスワードパズル



タテのカギ

- 1 夜道の〇〇〇〇〇〇は危険
- 2 噛むのを繰り返すと疲れる
- 3 おしゃべりをする鳥
- 4 紫外線を使った管状の照明
- 6 小樽、スエズ、パナマ
- 9 冬に降る、パウダー〇〇〇
- 11 手首や、一覧表のこと
- 14 焼き肉の味付けはコレ

ヨコのカギ

- 2 割ったものを踏むと気持ち良い
- 5 計算に使う「=」は何記号?
- 7 割→分→?
- 8 女の子は「娘」、男の子は?
- 10 すごろくのゴール
- 12 狂言と〇〇は日本の伝統芸能
- 13 出発地点=〇〇〇〇ライン
- 15 体を鍛えます



先月号の答え

クイズ当選者に賞品を差し上げます。
応募方法: 官製ハガキに答え、NEWSへの意見・要望・感想等、住所、氏名(事業所)、TELを書いて応募してください。抽選で賞品を差し上げます。なお、応募は1事業所1人に限らせていただきます。
締切: ニュース発行月末(消印有効)
当選者: 賞品の発送に代えさせていただきます。